

わくわく！



令和7年1月14日
中野区立緑野小学校
校長 太巻 美青
緑野小HP



2025年もよろしくお願いたします！

寒い年明けとなりました。ですが冬休み明け、535人の子どもたちが元気に学校に戻ってきました。朝の校庭では、さっそく登校してきた子どもたちが、霜柱を見つけて踏みしめてみる姿がありました。教室では、冬休みのお話を交換したり、新年の目標を立てたりして、心新たに学校生活に向かう様子が見られました。年明けの3か月は、あっという間に過ぎ去ります。「もうすぐ〇年生」という進級・進学への意識を高め、一日一日を大切に過ごさせていきたいと思えます。今年もどうぞよろしくお願いたします。



【霜柱をサクッ】



【黒板には先生からのメッセージ】



【6年生の目標は四字熟語で】

小中連携あいさつ運動

1月8日(水)、年明け初日の全校朝会で、日直の勝沼先生が、「先生は今日、〇人の人と挨拶をしました。」というお話をしました。年明け第1週目の生活目標は「あいさつを しっかりしよう」なのです。緑野小学校の子どもたちは、本当に素直だと感じさせられます。この全校朝会でのお話の後、登校してくる子どもたちが「おはようございます！」と元気に挨拶した後、「これで〇人目。」と呟く様子が見られました。きっと挨拶名人が増えますね。



学校だより1月号で、12月に実施しました小中連携あいさつ運動のご紹介をいたしました。ここで写真付きでもう少し詳しくお伝えさせていただきます。



12月23日(月)24日(火)の朝、緑野中学校の生徒と、緑野小学校の有志の子どもたちが校門に立ち、挨拶運動を行いました。有志は4~6年生から約60名の子どもたちが集まり、中学生と合わせて90名程の人数で、小中学校の正門に立ちました。運動に参加する子どもたちは、いつもより早めに登校したのですが、そ

の顔はやる気に満ちており、感心させられました。また、ドローンクラブのカメラマンの方々が上空から撮影をしてくださいました。お願いしたのは、①緑野小・中学校が隣接しており、連携するのに恵まれた環境であること ②緑野小・中学校は区内一の敷地・校庭面積を誇り、緑豊かな恵まれた環境であること ③小中学校が連携して子どもたちが健やかに育っていること この3点の様子が伝わるような動画をとってほしい、ということです。実際に映像を見せていただきましたが、朝の澄んだ空気と光の中、とても美しい映像となっていました。こちらを編集し、中野区役所のナカノバで学校紹介動画として放映していただく予定です。詳細が決まりましたら、またご紹介いたします。ボランティアでご協力いただきましたドローンクラブの皆様、本当にありがとうございました。



おはなしコンチェルトたんぽぽ

こちらでも年末になりますが、素敵な会のご紹介です。12月18日(水)におはなしコンチェルト「たんぽぽの会」の皆様がご来校されました。たんぽぽの会は、洗足学園音楽大学の学生さんや卒業生の皆さんによる会です。絵本の読み聞かせの中で、絵本に合わせて作曲した曲を生演奏していただきます。会を立ち上げたのは安藤 友子先生です。安藤先生は中野区教育員会でお勤めの後、啓明小学校の校長先生等を歴任され、洗足学園音楽大学でご指導されている際に会を立ち上げられました。中野区の読書教育の礎を築かれた先生です。卒業生の方々は、プロとして活躍されています。ですので、国語の教材となるお話を選定していただきますし、子どもたちの心をグッと引き付ける素敵な場を作ってください。



子どもたちが体育館に入ると、会の方々がウェルカムミュージックで迎えてくださいました。そして、『スイミー』『ラチとライオン』等の読み聞かせでお話の世界を楽しんだ後、楽器紹介をしてくださいました。あっという間の45分間でしたが、心が豊かになりました。



【楽器紹介の一番人気】



【生演奏でお見送り】



【事後に質問に来た6年生】